

事業計画書

令和3年4月22日
一般社団法人スポーツアズライフ八戸
代表理事 金濱 亨

第2期事業年度（令和3年度：2021年～2022年）の事業計画について、下記にまとめる。

1 目標

活動開始2年目にあたる今年度は以下のことを法人事業の目標に据え置く。

(1) マネジメント・ガバナンスについて

- ① 公明正大な法人運営の基盤の精度を高め、法人や法人の理念における認知度向上を図るとともに、財務において年度黒字化を達成すること。
- ② 法人事業として該当する活動について、関係諸機関や団体と積極的な協働連携を図り、適宜理事会での審議議決を以って迅速に試行錯誤しながら挑戦すること。

(2) 具体的な事業活動について

- ① 今年度より開始する横断型新事業「クラブ運営プロジェクト(総合型地域スポーツ・文化クラブデポルターレ八戸)」の運営に最大限コミットしクラブ運営の基盤を整える。
- ② 当法人のオリジナル事業であるスケートツーリズム・スケートレクリエーションに関する広告及び活動を2件以上実施する。
- ③ その他法人事業に該当する事業活動について、随時状況を見ながら理事会開催(必要に応じて総会開催)による意思決定を以て、実施可能な範囲で取り組む。

2 法人事業についての詳細目標

当法人が定款第3条2項に掲げる法人事業を具体化した以下6つの事業(視点・分野)に重点的に取り組む。

(1) 地域スポーツ推進事業

氷都八戸を標榜する活動拠点である八戸市の冬季スポーツ推進に係る活動を展開する。

- ① スケートツーリズム・スケートレクリエーションに関する広告及び活動を2件以上実施する。
- ② 総合型クラブデポルターレ八戸の活動をとおして、スケート競技の普及発展に資する活動を行う。
 - ア 6回以上のスケートサークルの定期開催
 - イ デポルターレ八戸 SC ノービスカテゴリのチーム運営：全競技会参加及び選手の自己ベスト全員更新

(2) 生涯スポーツ推進事業

総合型クラブデポルターレ八戸のサークル活動をとおして、レクリエーションを主目的にした生涯スポーツのコミュニティを市民に提供する。

- ア 常時月に4種目以上の多種目サークルの定期開催
- イ チーム活動以外のスタッフ会員10名、利用会員30名の入会

(3) アスリート育成事業

総合型クラブデポルターレ八戸のチーム活動をとおして、持続可能な成長を見据えた競技者育成を行う。

- ア デポルターレ八戸 SC ノービスカテゴリのチーム運営：全競技会参加及び選手の自己ベスト全員更新
- イ スケート競技以外のチーム運営開始の準備を行う。

(4)アスリート実践事業

正会員メンバー自身が各種競技会へ積極的にエントリーし、法人理念を体現する姿を広く見せる。

ア 正会員全員が1回以上の競技会エントリーしアスリート活動を行う。

イ 「スポーツアズライフ八戸」の競技者登録を増やし、ユニフォームによる宣伝活動を行う。

(5)スポーツツーリズム事業

特に氷都八戸におけるスケートツーリズムの概念を宣伝し、関係機関への周知すると共に、実際の観光客に対するスケート観光事業を1件以上提供する。

(6)イベントプロデュース事業

関係スポーツ団体や行政機関等と連携し、当法人目標達成及び法人事業に該当するスポーツの普及振興関わるイベント事業のマネジメントを1件以上行う。

※県教育庁スポーツ健康課スポーツ振興グループ担当の「みんなが主役!スポーツで健康づくり事業 笑顔でおやこ体操教室」の委託業務受託予定

これ以上の詳細の活動の具体化については、理事会での審議と決議を以って業務の執行にあたる。

3 コロナ禍の法人活動にあたり

(1)コロナ禍 (COVID-19 の世界的パンデミック) の活動にあたり、国や地方自治体等の感染症対策指示に従うことを優先する。

(2)当法人の事業においては、適宜感染症対策についてのアナウンスを行うとともに、具体的な感染拡大予防行動を正会員・スタッフ会員を中心に徹底して実践する。

(3)随時、社会状況を踏まえた事業実施の審議・判断を行い、理事会の意思決定に基づき業務執行に当たる。